

令和7年度 でかける博物館 大阪府立弥生文化博物館出張展示

弥生人、イネを収かくする いし ぼう ちょう — 石庖丁の世界 —

共催 大阪府立弥生文化博物館・堺市立みはら歴史博物館

石庖丁使用の様子
(画像：大阪府立弥生文化博物館所蔵)

作画：宮野ミケ

令和7年

6月10日(火)～8月31日(日)

堺市立みはら歴史博物館M・Cギャラリー 観覧料無料
時間 9時30分～17時

お米を収かくする道具
「石庖丁」がM・Cみはら
にやってくる

弥生時代には大陸から多くの新技術がもたらされますが、その一つに水田稲作があります。
今回はお米作りに必要な収かく具である「石庖丁」について、
堺市立みはら歴史博物館より南西に約15km離れた「池上曽根遺跡」と、
西に約11km離れた「四ツ池遺跡」から見つかった石庖丁を展示し、
石材の違いや製作過程、使い方などをわかりやすく紹介します。

ワークショップ

協力 美原の古代米プロダクト

すくすくと育てる・学ぶ・古代米！稲作文化を学ぼう！2025

稲作を学び、バケツで古代米を育てるイベントです

- ①堺市立みはら歴史博物館 6月22日(日)13時～15時
- ②大阪府立弥生文化博物館 7月19日(土)～8月31日(日)9時30分～17時
(②は期間のうちの開館日に1日ご参加ください)

定員 30名 対象 ①②両方のイベントに参加できる小・中学生 参加費 300円

※令和7年6月3日(火)から申し込み受付開始

※詳細は別途ちらし、もしくは堺市立みはら歴史博物館ホームページをご覧ください



四ツ池遺跡出土石庖丁 (資料：大阪府教育委員会所蔵／大阪府立弥生文化博物館保管、
画像：大阪府立弥生文化博物館所蔵)

堺市立みはら歴史博物館(M・Cみはら)

指定管理者アクティオ株式会社

〒587-0002 大阪府堺市美原区黒山281

TEL.072-362-2736 FAX.072-362-2260

電子メール m-rekishi@mc-mihara.jp

開館時間 9時30分から17時15分(最終入館時間16時30分)

休館日 月曜日(祝休日の場合は火曜日)、
祝日の翌日(土日休日の場合は開館)、年末年始

展示室入場料 200円・中学生以下、堺市内在住の65歳以上、
障がい者手帳をお持ちの方(介助の方1名を含む)は無料

駐車場 40台(無料)※駐車台数に限りがあります。

交通案内 南海高野線「北野田駅」から南海又は近鉄バス多治井・大保方面行「黒姫山古墳前」下車すぐ
近鉄南大阪線「河内松原駅」から近鉄バス余部行「大保」下車すぐ(美原ふる里公園に入る)
大阪メトロ御堂筋線「新金岡駅」から南海バス美原区役所前行「下黒山西」下車徒歩600m



堺市立みはら
歴史博物館
ホームページ

★は「堺市立みはら歴史博物館」の案内標識設置場所

